

編集後記

玉稿をお寄せいただいた先生方に厚く御礼申し上げます。

テキストと正面からじっくり向き合い、人間や世界（社会）の在り方を考えることはきわめて重要です。実用主義が社会では支配的ですが、そういう時こそ、人文科学の果たすべき役割を自覚することが大切です。性急に答えを出すのではなく、時間をかけて「真理」を追求したいものです。

（福山 悟 記）